

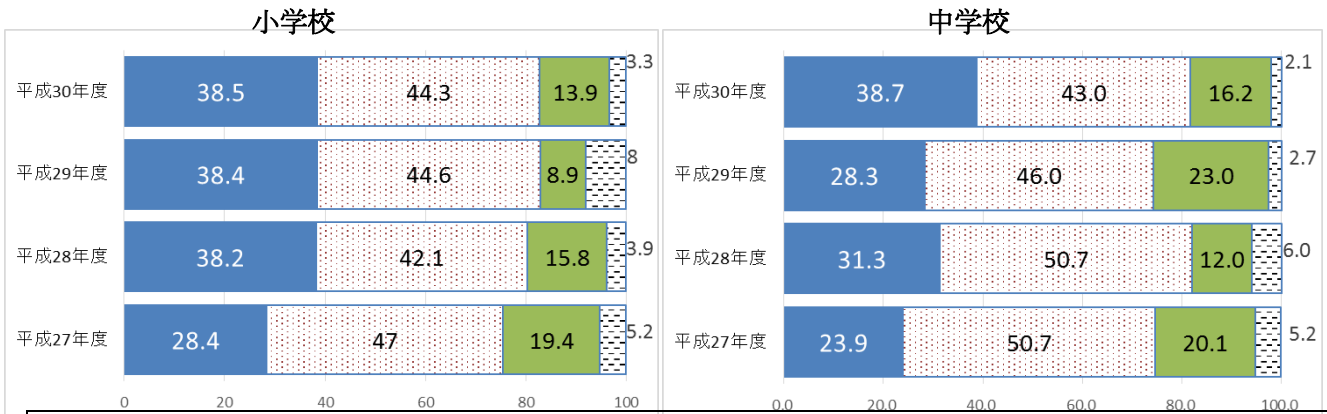
4 児童生徒質問紙調査の経年比較

()内の番号は、質問番号

【規範意識・自己有用感】

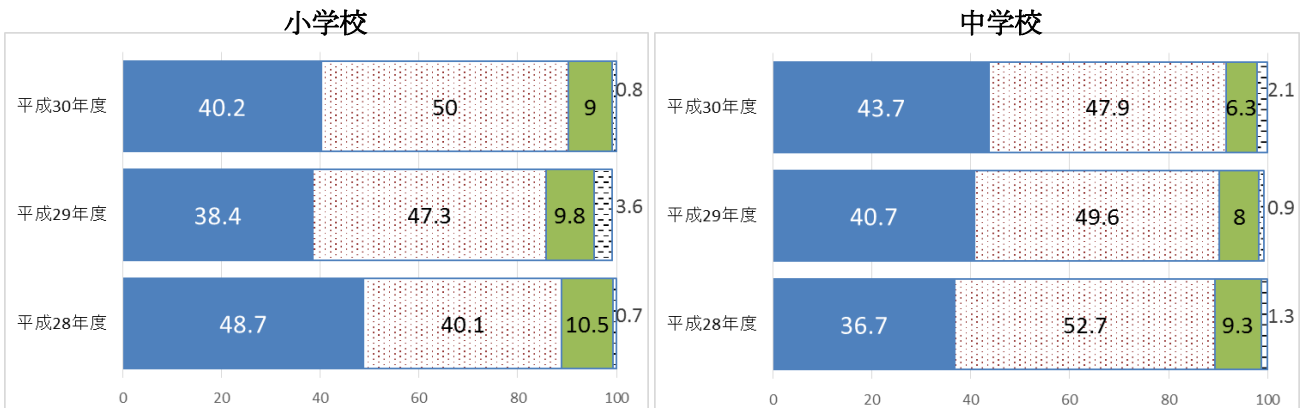
○「自分には、よいところがあると思いますか」(児童生徒 質問番号 小中共通1)

■1 当てはまる ■2 どちらかといえば当てはまる ■3 どちらかといえば、当てはまらない ■4 当てはまらない



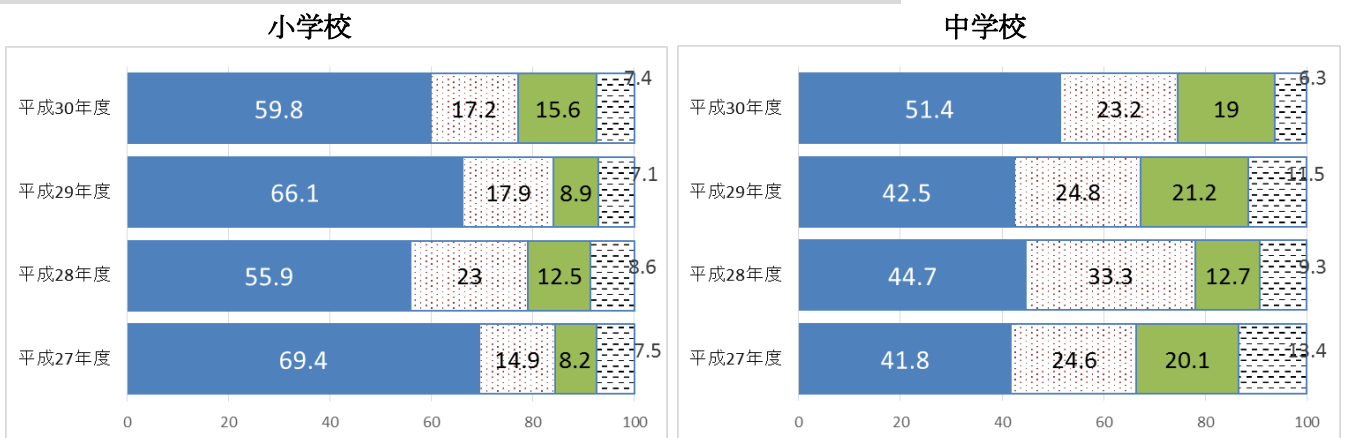
「自分には、よいところがあると思う」と回答している小学校児童の割合は、29年度と比べ大きな変化はみられないが、中学校生徒に増加傾向がうかがえる。

○「先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか」(児童生徒 質問番号 小中共通2)



「先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思う」と回答している児童生徒の割合に増加傾向がうかがえる。全国に比べても高い割合である。

○「将来の夢や目標をもっていますか」(児童生徒 質問番号 小中共通3)



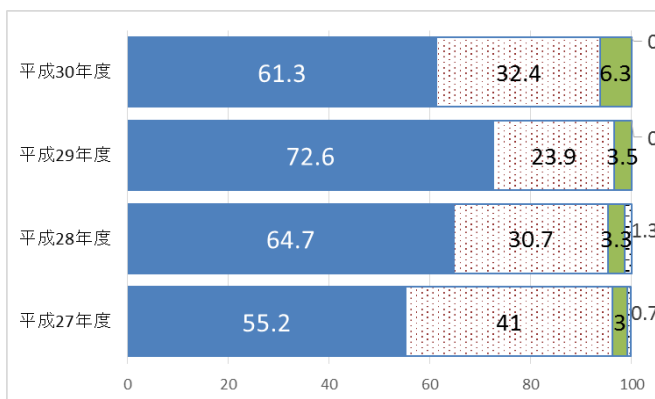
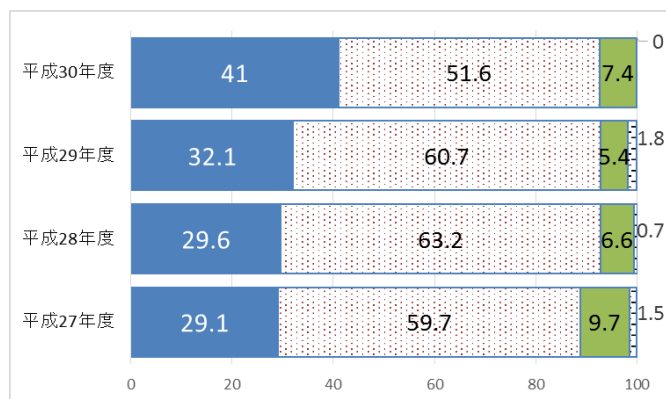
「将来の夢や目標を持っている」と回答している小学校児童の割合は、29年度と比べやや低くなっているが、中学校生徒に増加傾向がうかがえる。

○「学校のきまり（規則）を守っていますか」（児童生徒 質問番号 小中共通4）

■1 当てはまる ■2 どちらかといえば当てはまる ■3 どちらかといえば、当てはまらない ■4 当てはまらない

小学校

中学校

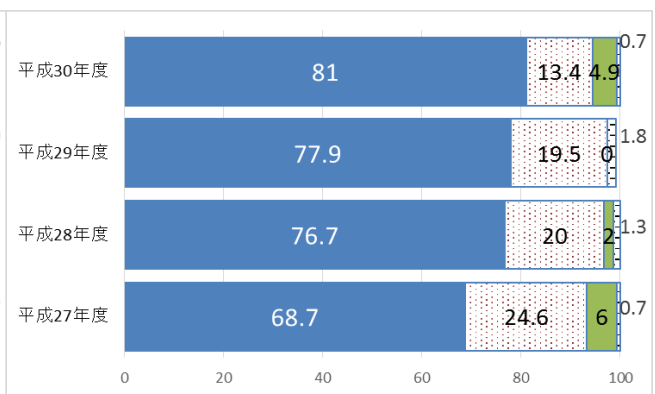
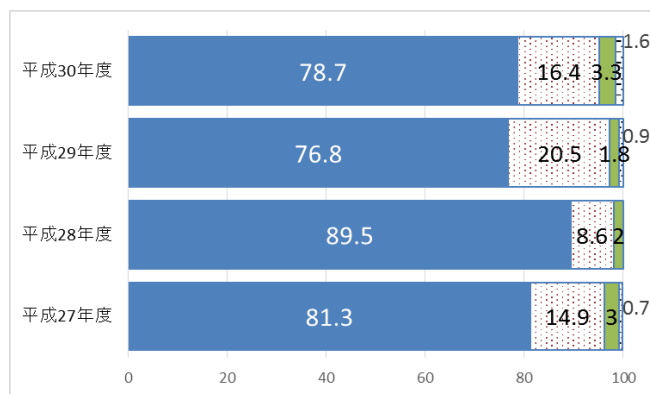


「学校のきまりを守っている」と回答している小学校児童の割合は、年々増加している。中学校生徒については、守っていると自信をもって回答している生徒の割合が減少している。小中とも肯定的な回答は9割を超えている

○「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」（児童生徒 質問番号 小中共通5）

小学校

中学校

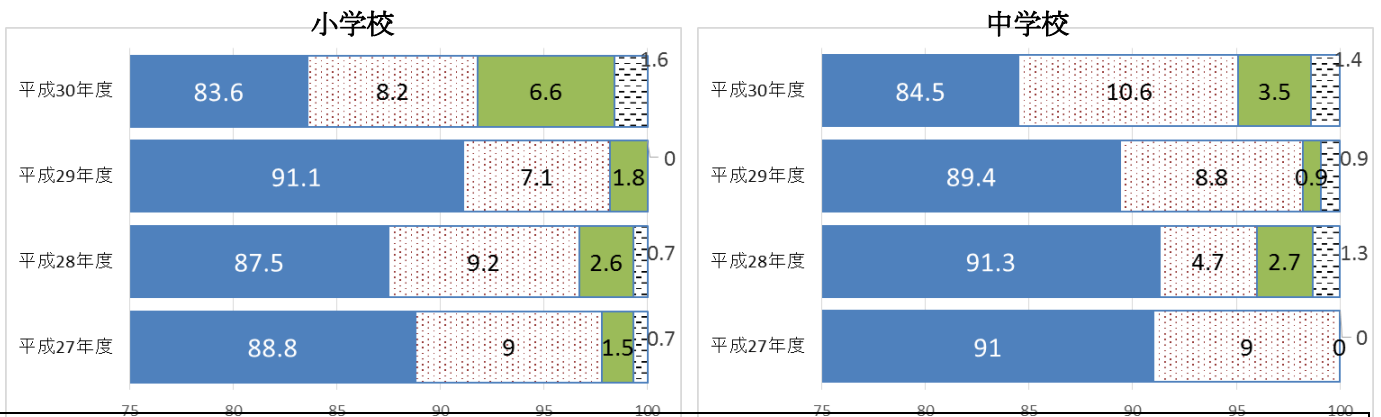


「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う」と回答している児童生徒の割合は、29年度と比べやや高くなっている。肯定的な回答は小95.1、中94.4と高い割合だが、どちらかといえば当てはまらないと回答している児童生徒も微増している。

【基本的生活習慣】

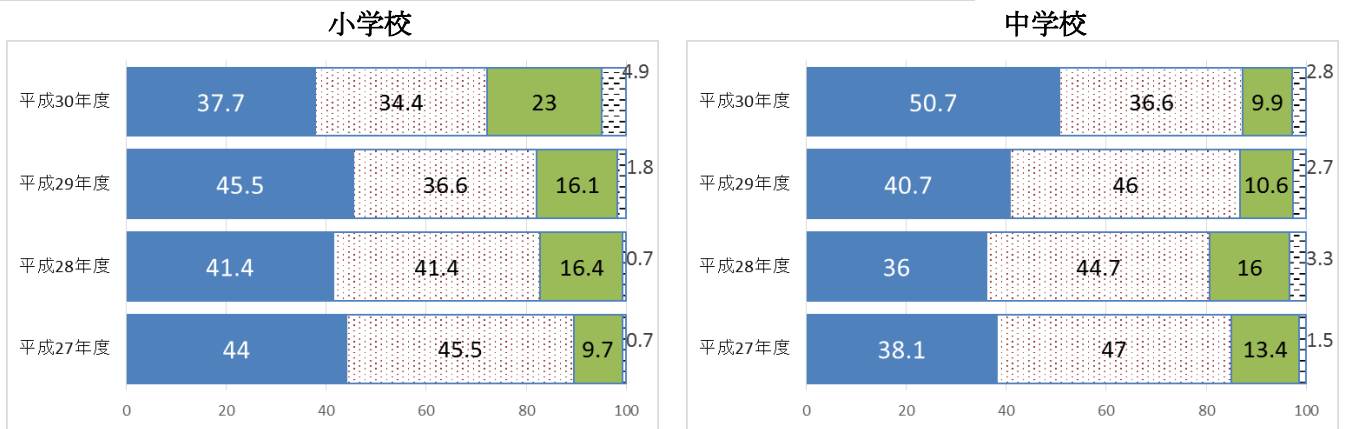
○「朝食を毎日食べていますか」(児童生徒 質問番号小中共通7)

■ 1 している □ 2 どちらかといえばしている ■ 3 どちらかといえばしていない □ 4 全くしていない



「朝食を毎日食べている」と回答している児童生徒の割合は、毎年肯定的な回答は9割を超えているが、29年度と比べて毎日必ず食べている割合が低くなっている。また、どちらかといえば食べていない、朝食を食べていないと回答する児童生徒も増加している。

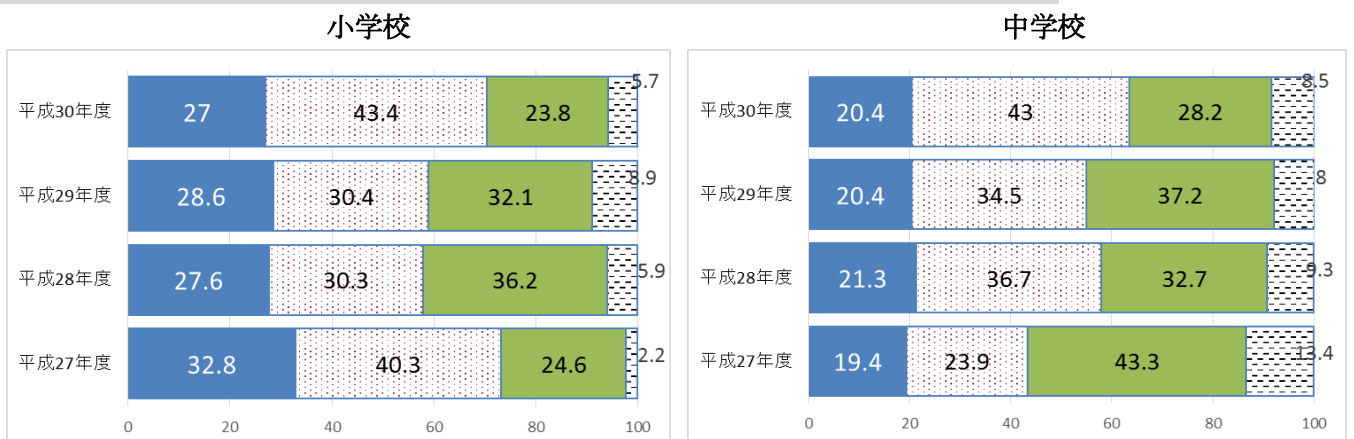
○「毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか」(児童生徒 質問番号小中共通8)



「毎日、同じくらいの時刻に寝ている」と回答している小学校児童の割合は29年度に比べ低くなっている。中学校生徒については年々増加している。

【学習習慣】

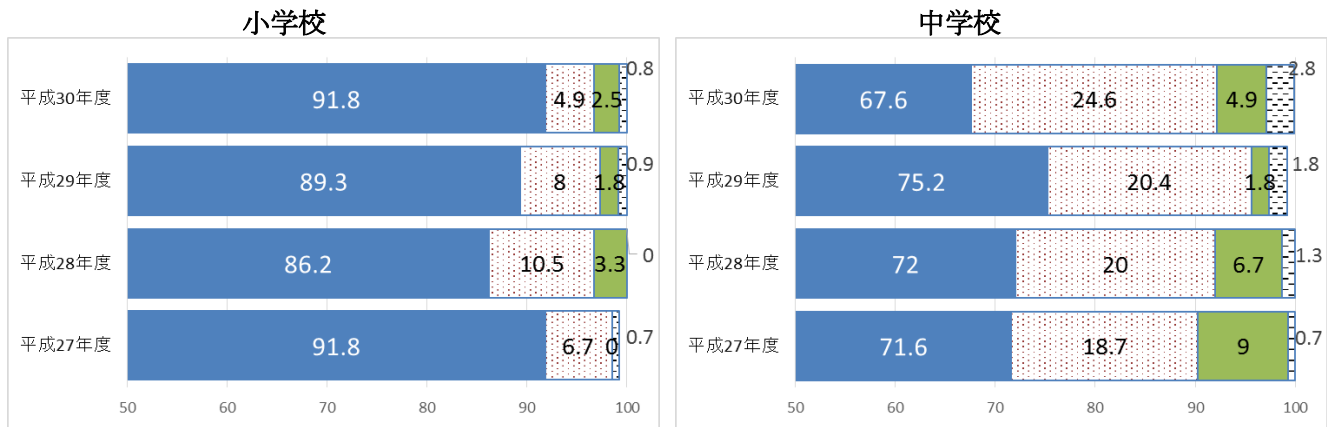
○「家で、自分で計画を立てて勉強していますか」(児童生徒 質問番号小中共通10)



「家で、自分で計画を立てて勉強をしている」と回答している児童生徒の割合に大きな変化はみられないが、どちらかというとしていると回答した割合が増加している。

○「家で、学校の宿題をしていますか」に肯定的な回答（児童生徒 質問番号小中共通 1 1）

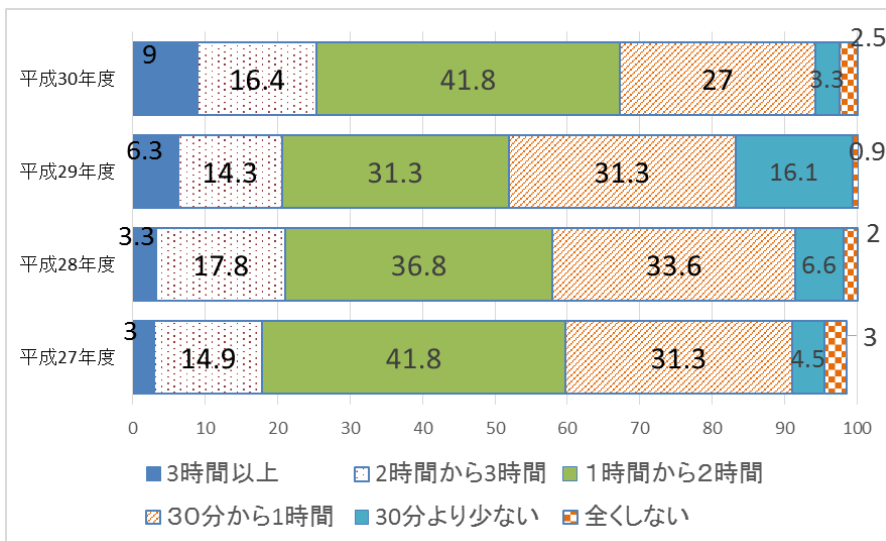
■ 1 している □ 2 どちらかといえばしている ■ 3 どちらかといえばしていない □ 4 全くしていない



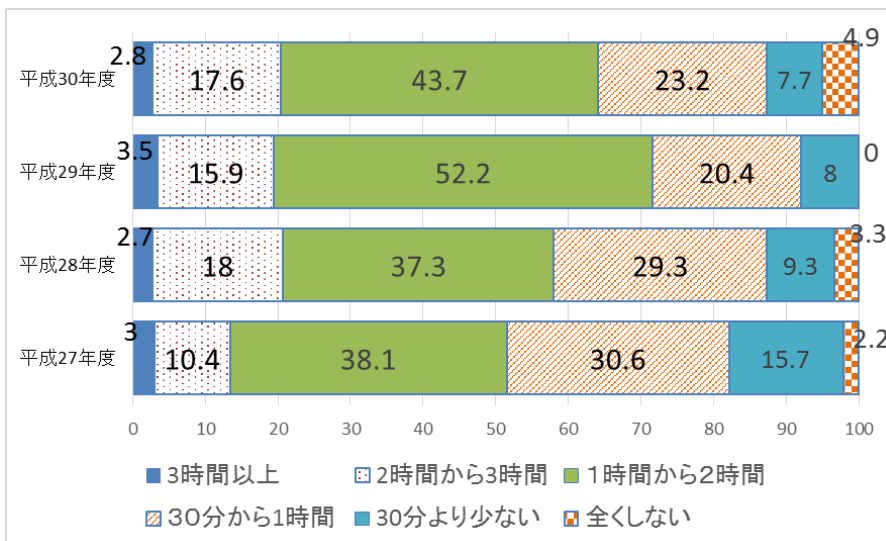
「家で学校の宿題をしている」と回答している小学校児童の割合は、29年度と比べやや高くなっている。肯定的な回答を含めると96.7とほとんどの児童が宿題をしている。中学校生徒については、過去4年間の中で最も低くなっている。また宿題を全くしていない生徒も少数だがいる。

○「学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む）」児童生徒 質問番号小中共通 1 4）

小学校



中学校

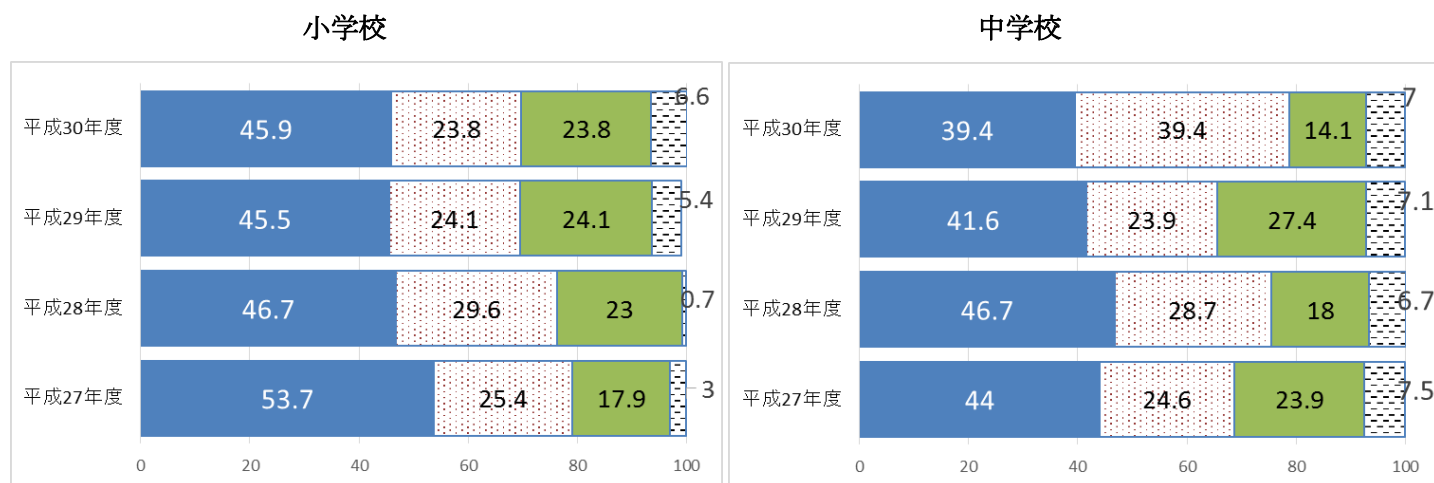


2時間以上と回答した児童生徒の割合は、全国に比べて低くなっているが、29年度と比べるとやや増加している。小学校児童については、家庭学習の時間に増加傾向がうかがえる。中学校生徒については、2時間以上の割合は毎年大きな変化はない。29年度と比べると1時間から2時間の割合が減り、30分から1時間の割合が増加した。また全くしないと回答した生徒もいる。

【地域や社会に関わる活動】

○「家の人（兄弟姉妹を除く）と学校での出来事について話をしますか」（児童生徒 質問番号小中共通18）

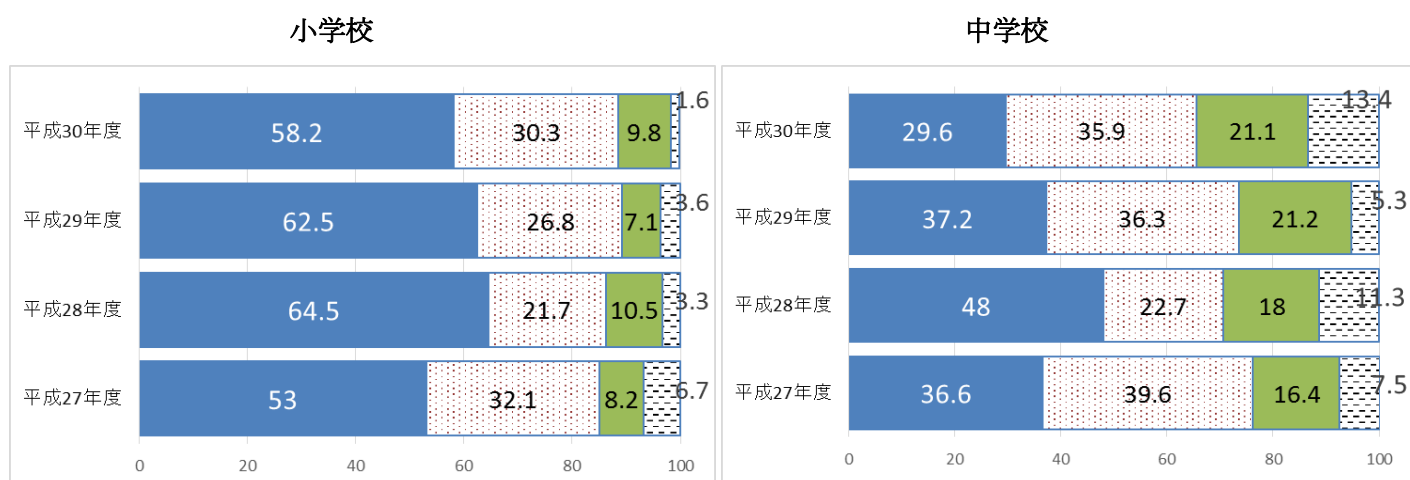
■1 している □2 どちらかといえばしている ■3 どちらかといえばしていない □4 全くしていない



「家の人（兄弟姉妹を除く）と学校での出来事について話をする」と回答している児童生徒の割合に大きな変化はみられないが、中学校でどちらかというとしていると回答した割合が増加している。全く話をしないと回答した児童生徒もいる。

○「今住んでいる地域の行事に参加していますか」（児童生徒 質問番号小中共通20）

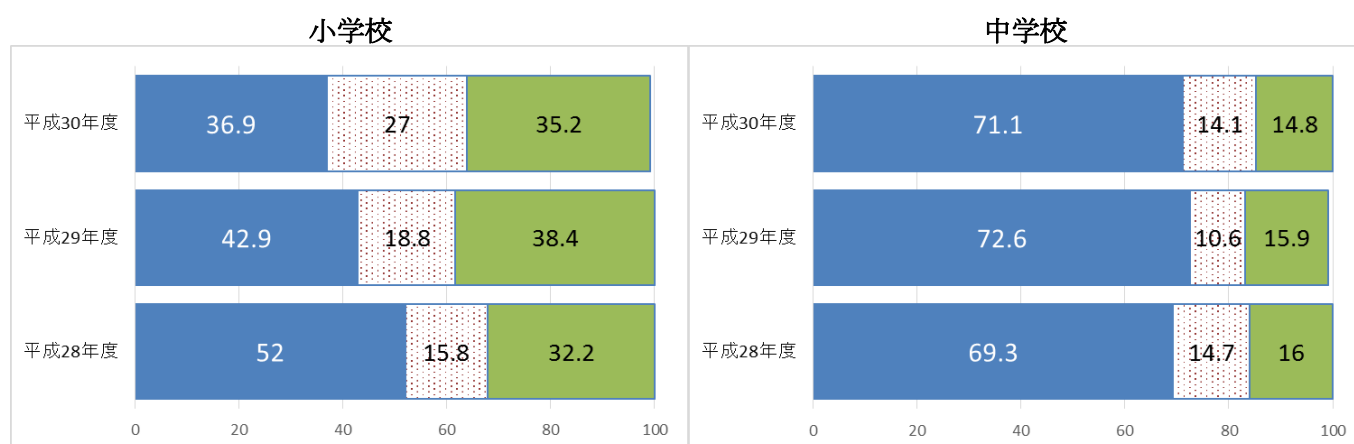
■1 当てはまる □2 どちらかといえば当てはまる ■3 どちらかといえば当てはまらない □4 当てはまらない



「地域の行事に参加する」と肯定的に回答している児童生徒の割合は全国と比べるとかなり多い。しかし参加していると自信をもって回答する児童生徒の割合は28年度をピークに減少している。中学生では参加しない生徒も増えてきている。

○「地域社会などでボランティア活動に参加したことがありますか」（児童生徒 質問番号小中共通23）

■ 参加したことがある □ 参加したことがない ■ 分からない

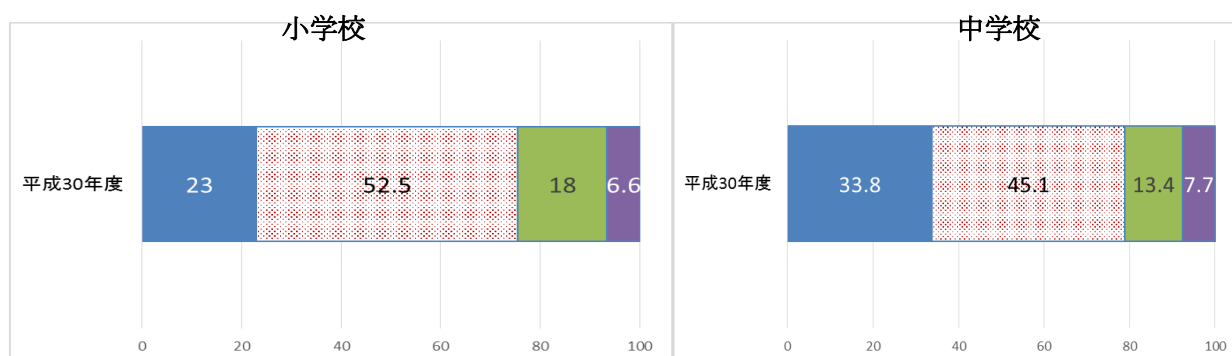


「ボランティア活動に参加したことがある」と回答している児童の割合は減少している。中学校生徒については割合に大きな変化はみられないが、全国に比べて高い割合である。

【授業改善に関する取組状況】

○「5年生までに（1，2年生のときに）受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか」 新規（児童生徒 質問番号小55 中共通52）

■ 1 当てはまる □ 2 どちらかといえば当てはまる ■ 3 どちらかといえば、当てはまらない □ 4 当てはまらない



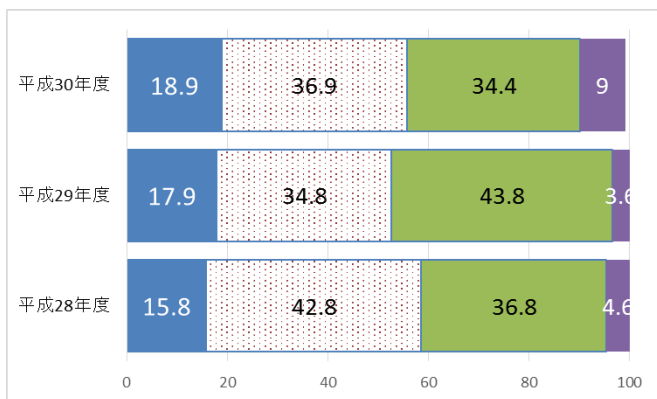
「授業で、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた」と回答した小学校児童の割合はほぼ全国と同じで、中学校生徒については全国より高くなっている。

○「5年生までに（1，2年生のときに）受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していたと思いますか」

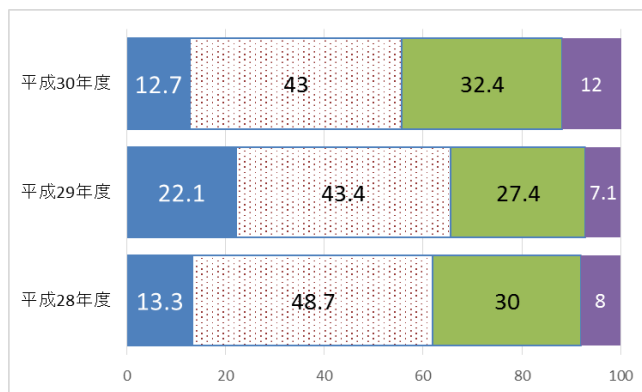
（児童生徒 質問番号小56 中共通53）

■1 当てはまる ■2 どちらかといえば当てはまる ■3 どちらかといえば、当てはまらない ■4 当てはまらない

小学校



中学校



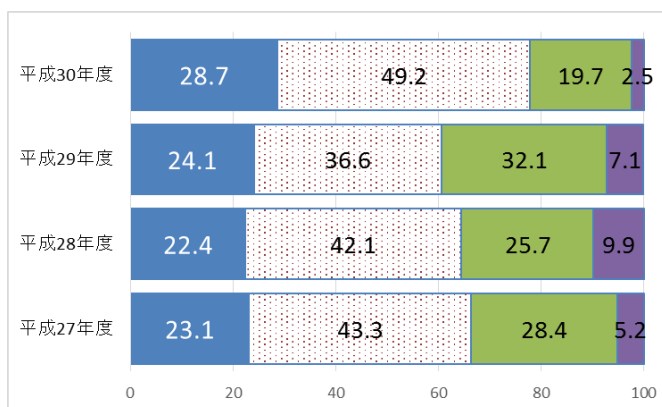
「自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していたと思う」と回答している児童の割合は、29年度と比べやや増加している。中学校生徒については29年度と比べ低くなっているが、全国平均は上回っている。

○「学級の友達との（生徒の）間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか」

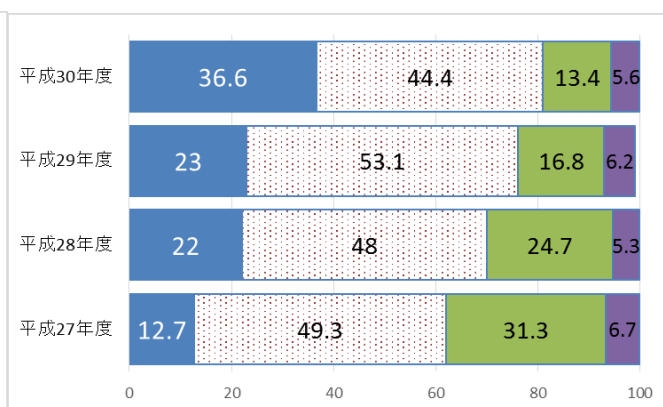
（児童生徒 質問番号小57 中共通54）

■1 当てはまる ■2 どちらかといえば当てはまる ■3 どちらかといえば、当てはまらない ■4 当てはまらない

小学校



中学校



「学級の友達との間（生徒の間）で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思う」と回答している生徒の割合に、調査開始年度以降、増加傾向がうかがえる。